

# 天沼小だより

文責  
校長  
羽悦子



## 「どんぐりの会」総会の開催

5月11日(金)に学校支援隊「どんぐりの会」の総会がありました。「どんぐりの会」は、おもに保護者の方や保護者のOBの方がボランティアとして、学校の教育活動を支援してくださっています。主な活動は、1年生の読み聞かせや1年生の下校付き添い指導、給食エプロンの補修、ミシンなど授業支援、また、どんぐりの日としてプラ板キーホルダー作りやペープサート等製作活動に取り組んでいただいております。

今年度は、学校支援センターの中核となる「どんぐりの総会」という捉えで、PTA会長の小林さんや放課後の児童の下校を見回りしてくださっている蜂巢町会長様、6月から始まる月一回の読み聞かせ支援に参加していただきます民生委員の松本様、学校の環境作りを支援していただきます本部役員さん、また授業づくり支援や豊かな心を育む支援などに関わる学年主任や安全主任、図書主任や道徳主任など教員も参加して総勢24名で開催することができました。また、入学説明会や入学式後のどんぐりの会の皆様の勧誘により5名のメンバーが増え、「どんぐりの会」が17名でスタートできます。

学校評価でも「どんぐりの会」の皆様が、実施して下さる様々なボランティア活動が、子どもたちにとって豊かな心を育んだり、教育活動の充実につながったりすると感じている教職員100%であると数値として表れています。今回の新メンバーさんの中には、おばあちゃんもいらっしや、本当にありがたく思います。

「できる人が、できる時に」行うことが大前提です。ボランティア活動にたくさんの皆様のお力添えがいただけることを願っています。



【町会の見回りの様子話す蜂巢さん】



## 火災避難訓練 を実施しました

5月13日(月)3校時に火災避難訓練を実施しました。用務員室から出火したという想定のもと全員が校庭に避難しました。消防署員さんが4名、消防分団長の星野さんをはじめ分団員さんが5名来校してくださいました。

ハンカチで口を覆いながら、「おはしも」の合い言葉を守り、しっかり避難できました。万が一に備え、日頃のこうした取組が命を守ることに繋がります。避難後に、指導講評を消防署員の方にいただき、消化器の正しい使い方も学びました。

全校が避難完了するまで3分33秒でした。昨年度より15秒早く避難完了できました。天沼小 みんなの願い2にあたります。安全・安心な学校としたいです

天沼小 みんなの願い  
みんなが健康で安全な学校



## あいさつ運動 お世話になります

15日(水)早朝より民生委員さんとPTA会長の小林さんが、来校してくださり、あいさつ運動を実施してくださいました。

昨年度からの取組です。学期ごとに2回ずつ立所指導してくださいます。子どもたちは、少し恥ずかしそうにする子どもも見られましたが、元気よくあいさつできる子どもも多く、気持ちの良い一日のスタートになりました。来月も実施予定です。

今後、学校は「社会に開かれた教育課程」ということで、保護者や地域の皆様と連携し、協力し合って、子どもたちの教育活動をより一層充実させていくよう努めていかなければなりません。地域の皆様が、積極的に関わってくださることに感謝申し上げます。



## やさしさいっぱい 広がるといいね ～たてわり活動とがっこうたんけんから～

5月15日(水)朝行事の時間にたてわり活動を実施しました。たてわり長さんを中心に各班とも自己紹介を行いました。学年・組・名前を一人一人が発表しました。早く終わった班は、じゃんけんゲームなど行いました。



たてわり活動は、年間12回実施する予定です。これも天沼小 みんなの願い「みんなでいっしょに活動したり、遊んだりする楽しい学校」の活動にあたります。最後は、2月19日のチャレラン大会になります。写真左は、活動が終わった所の6年生が1年生の手をひいて、教室に連れて行く様子です。1年生も楽しくて、安心できる活動になりました。

また、1・2校時は、1・2年生の「が

っこうたんけん」がありました。2年生の子が、1年生の手をひいて、学校内を探検しました。ついこの間まで、6年生に手をひいてもらっていた2年生ですが、すっかりお姉さん、お兄さんになりました。心も体も成長し、1年生を案内できました。写真右がその様子です。見ていて、ほほえましくなりました。「やさしさいっぱい、元気いっぱい、夢いっぱいのあまぬまっ子」になってほしいと思います。



子どもたちにとって、実りの多い教育活動となるよう教職員一同で見守り、支援・指導していきます。

